

# 学 年 通 信 第九号

平成22年3月16日

明秀学園日立高等学校 第1学年

早春の候、皆様方にはいよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。  
明秀日立生(白梅)の諸君。「明るく・清く・凛々しく」の建学の精神に照らし合わせ、それに適うよう日々を過ごしていますか。

「やるからやる気が出る」を実感していますか。

さて、学年通信第九号は、随分と間が開きましたが第八号に引き続き進路ガイダンスを振り返り、今後をいかに過ごすべきか提言したい。

この第九号も、よく目につくところに貼り付けておくこと。

『光陰矢の如し。少年老いやすく学成り難し』諸君！思索にふけり、垣根を越えよ。



## 進路ガイダンスを振り返るその2

### A, Bコース「就職ガイダンス 人はなぜ働くのか」

講演者：樫村敦夫先生

日立電鉄 蛭田彩さん

#### I. 「人はなぜ働くのか・・・？」

○憲法27条 “すべての国民は勤労の権利を有し、義務を負う”

- 3つの側面 ①生活を維持する意味での経済性 ②他人に役立つ意味での社会性  
③自分の興味・理想を実現する意味での個性

○企業が求める人材

- ①基礎学力が身についている  
②コミュニケーション能力(協調性)を身につけている  
③基本的な生活習慣が身についている

#### II. 今年度の状況

県内高校でも4人に1人が未定、同様に本校でも76%内定であります。(昨年の中校内定率100%)

#### III. 先生からの皆さんに訴えたいこと

- ①毎日の生活を真摯な姿勢で取り組むこと  
②欠席日数は3年間で20日以内にする  
③部活動・ボランティアなども積極的に参加すること

#### IV. 蛭田彩さん(日立電鉄バスガイド)の実体験に基づく講話内容

彼女は九州行きの修学旅行の時、バスガイドさんにとっても好感を持てたことから、仕事を選んだようです。入社時7人いた新入社員が2年目で本人1人となり、7年間勤務のベテランガイドになりました。朝早く起きなければならないこともしばしば、立ち仕事も大変で辛いこともあったようです。でも“好きだからこそ続けられた”との言葉が印象的でした。

「3年生になって、求人が来てからの仕事選びでは遅く、今から自分でやりたい仕事など意識して学校生活を送ることが必要です。社会人になってからも勉強は続くので、社会人になってから苦労しないように、高校生の内に基礎学力をしっかり身につけておくべきです。」

皆さんも先輩からのさりげないアドバイスを自分なりに受け止め、1年生のうちから、自分の将来の職業について「何になるのか・・・？」を絶えず自問しながら生活してほしいと思います。

## 建学の精神に照らし合わせ、それに適うよう日々を過ごす

### —初心に還る—

新入生オリエンテーション合宿からもう1年が経とうとしています。

我が校には「明るく・清く・凛々しく」の建学の精神があり、それは「白梅」を象徴するものだと学びました。白梅とは「寒烈を冒し、天下の春に魁けて、馥郁たる香りを放つ」花であること。我々は「明秀の人」として入学し、日々「至誠・敬愛・自律・勤勉・協力」の真の意味を理解すべく「百鍊」の途に就きました。目指すのは「千秋の人」つまり「白梅の人」です。

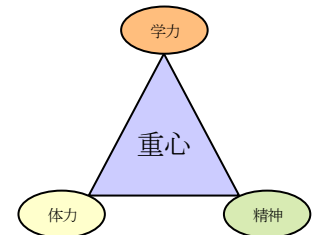
あなた方が学校で学ぶことは「至誠・敬愛・自律・勤勉・協力」の5つです。日々の生活の中で友を通し、師を通してこの5つのことを学んでいきます。これらの意味を辞書で引くことは簡単ですが、実践を伴わなければ真の意味はつかめません。生活の中でこれらの意味をつかんで行きなさいと話しましたね。覚えることで初めて「至誠・敬愛・自律・勤勉・協力」の校訓を意識して行動することができます。「至誠・敬愛・自律・勤勉・協力」の実践は白梅へ至る道標となります。



### —学力は校訓の実践に伴う—



この校訓の実践なくして、学力の向上は伴いません。実は我々は学力のみを追い求めるということがどうしてもできないようになってしまいました。どうやら「学力(知力)」や「体力」や「精神(気力)」は互いにバランスを保ちながら重心から外方へ成長するようになっている。いずれかが落ち込んだり、急成長したりするとバランスを崩し安定を欠くようになっているのです。相撲道で言うところの「心・技・体」です。いずれかひとつに頼ってはいけなく、文字通り三拍子そろって安定した力が発揮できる。



諸君の中に、もし努力の割には伸びないと悩んでいる人がいたなら、校訓の実践を試みたまえ。効果は靦面(てきめん)に現れるはず。もちろん、体力の増強にも心を配らなければなりません。

### —この学舎に足跡を—

当たり前のように事が運ぶ裏には必ず誰かの努力と汗があります。物事が事もなげに進むためには誰かが事前に努力をしている。今回の講演会や、残念ながら中止となったクラスマッチの陰にも実行委員のみなさんは勿論のこと誰かしらの努力がありました。これからは、明秀日立生として、物事の陰の誰かしらの努力を気づく人になって下さい。また、こうした行事に積極的に参加することはもちろん、今後は作り手として積極的に参加することを期待します。

### —諸君の将来を方向付ける重要な一年—

2学年での努力が3学年での実績を生みます。心身ともに大きく成長を遂げる一年でなければなりません。諸君の将来を方向付ける重要な一年です。その一年はこの春休みの過ごし方で決まります。以上、ここに挙げたことを弁えて、励みなさい。諸君！意を決し、奮い立て！！！！